

## シーパラダイス室津へようこそ

— 一日体験漁業してみませんか? —

室津漁協 シーパラダイス室津  
副代表 小濱鉄也

### 1. 地域の概要

私たちの住む上関町は山口県の瀬戸内海東部に位置し、海のシルクロードとも言われ、瀬戸内海の交通の要衝として発達した町である。私の所属する室津漁協は船舶の往来の盛んな上関海峡に面している。(図1)

### 2. 漁業の概要

当組合の組合員は正組合員68名、准組合員12名と小さな漁協であるが、比較的若い組合員が多く活気のある漁協である。主な漁業種類として建網、延縄、小型底曳網を営んでいる。(図2・図3)

### 3. 研究グループの組織と運営

室津漁協青壮年部は平成2年に結成され、これまでに栽培漁業の一環としてマダイの中間育成や、流通改善としての朝市を開催してきた。青壮年部が行ってきた朝市は平成8年から組合事業として取り組まれることとなり、新たに漁協直販所が開設された。朝市の成功に自信を深めたことを契機に、更に地域の活性化や漁業の活性化を目指した新しい活動をしたいたいの気運が高まってきた。

また、漁獲の減少、魚価の低迷が続く中、若い漁業者のほとんどは、将来の漁業経営に不安を持っており、今後何らかの収入を得る新しい活動がしたいとの思いもあった

同じ思いを持つ者が集まり、話し合った結果、活動グループ「シーパラダイス室津」を結成した。

### 4. 研究・実践活動課題選定の動機

話し合いの場において、「これからの漁業は私たち漁業者だけのものではなく、一般の人と海をめぐる共存共栄が必要ではないか?」との意見が出された。また、私たちの財産である「魚」と「海」を最大限に利用した活動を行っていきたいとの想いが重なり、一般の人に漁業や魚についてもっと知ってもらうための一日体験漁業を企画した。

### 5. 研究・実践活動状況及び効果

グループ全員で体験漁業の内容について検討した結果、「建網」「延縄」「磯見漁」「底曳網」「観光地引き網」の5つの体験コースを設定し、獲れた魚をお客さんと一緒に料理し食べてもらうという企画をたてた。料金は5名1組5万円を基本とし、遊漁船業と同じく料金の5%を組合手数料として納入することとした。(図4)

宣伝活動としてメンバーから出資金を集めチラシを作成し、県内外の駅周辺や繁華街において2万枚ものビラ配りや、周辺企業に案内文を送付するなど地道な活動を続けた。

(図5)

2ヶ月に余る宣伝活動の結果、私たちの心配をよそに予約が入り始め、3月より体験漁業を始めることができた。

いよいよ最初のお客さんを迎える日がきた。いつもの漁より緊張し、お客さんが喜んでもらえるように「いい魚が獲れればいいのだが。」と思いながら、お客さんに網を揚げてもらった。網に掛かったカレイやメバルにお客さんは大喜びで、魚の話や食べ方の話でお客さんとの会話も弾んだ。網を一通り揚げると、お客さんに魚を網から外してもらうが、始めは慣れない手つきで触るのがやっとだったお客さんも、私たちの手ほどきを受けると、だんだん熱中して外していった。(写真1)

獲れたての魚で、私たち自慢の浜料理をごちそうすると、新鮮な魚を自然の中で味わう喜びも加わって、お客さんは大変満足し全て平らげてくれた。(写真2)

獲れた魚をお土産に差し上げると、「今日はとても楽しかったです。また利用させてもらいます。」とお客さんから力強い言葉を受け、この活動を企画してよかったという確かな手応えを感じた。

お客さんを見送った後、メンバーで話し合った結果、昼食までの待ち時間に暇を持て余すことや、お客さんの乗下船の安全確保、夏時期の昼食場所などが反省点としてあげられた。これらの反省点に基づいて、次回からは待ち時間で魚釣りをして楽しんでもらうことや、昼食会場も町内にある海水浴場で行うこととし、よりお客さんに楽しんでもらうに改善した。

こうして再スタートしたシーパラダイス室津は、新聞・雑誌・ラジオに取り上げられたこともあり、お客さんの数も順調に増えていった。特に家族連れの方には好評で2度3度足を運んでくれ、顔なじみとなることができた。

9月には、広島より100人を超える地引き網の申し込みがあり、こんなにも大人数の申し込みは始めてであったが、メンバー全員が一致団結し、無事にお客さんを迎えることができた。地引き網も大漁でクーラー一杯のお土産を手渡すことができた。また、心配された100人前の浜料理もメンバーの嫁さんの協力を得て準備することができ、お客さんも大変満足された。(写真3)

こうした活動を続けていく中、私たちの活動が農林放送事業団の目にとまり、全国中継でテレビ放映したいとの取材の申し込みがあった。私たちの地道な活動がこのような形で認められことを大変光栄に思い、また更に多くの人に私たちの活動をPRする絶好のチャンスと思い、取材を引き受けた。

3月から活動を開始したシーパラダイス室津はこの1年間で総計547人のお客さんが訪れた結果、約500万円の収入をあげることができた。現在も、更にお客さんが満足して頂けるような改善策やアイデアを思い浮かべている。(図6)

## 6. 波及効果

シーパラダイス室津で活動を始めてから、私たちは収益以上に大きなものを得たような気がする。それは、「生産者」と「消費者」という枠組みを超えた「人と人とのつながり」

というお金には換えられない財産である。また、3K産業の代表とも言われる漁業も一般の方が実際に体験してみると、こんなにも新鮮で魅力があるものだということが理解してもらえ、体験漁業を通じて「漁業」という産業も理解してもらうことができた。

私たちにとっても都市部の人との交流が盛んになったことで、今まで固定観念しかなかった漁業や海に対してのイメージが変わり、様々な考えが持てるようになった。

今では、私たちシーパラダイス室津が漁村や漁業についての情報発信基地となることを確信している。

## 7. 今後の課題

1年間の活動を通して振り返ると、「シーパラダイス室津」を結成したのは、私たち若い漁業者がどの様にして未来ある漁業を築き上げるかを真剣に考えたことに起因する。

今後も、漁業が本当の意味でパラダイスとなることを願い、シーパラダイス室津が情報発信基地となる活動を続け、将来的には朝市と同様に組合事業として取り上げられるよう実績を積んでいきたい。

図1 地域の概要

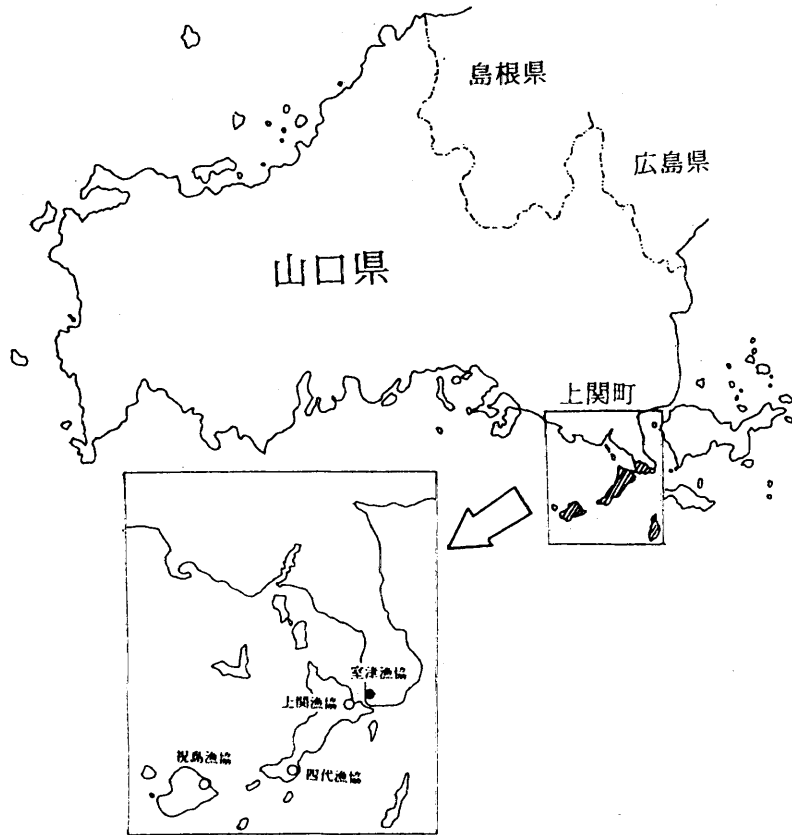


図2 組合員の年齢構成

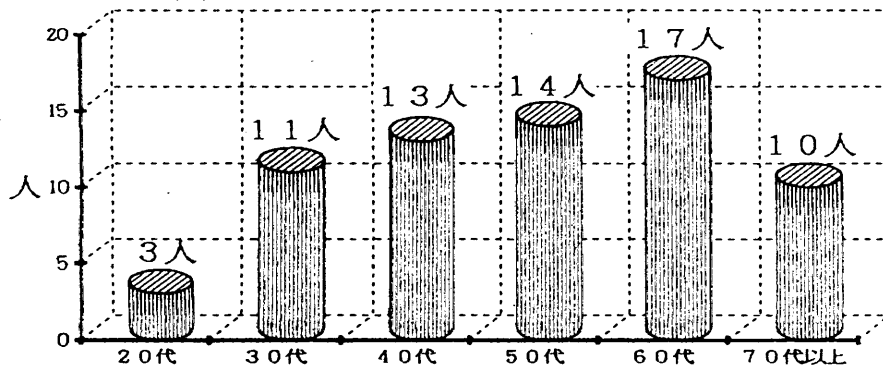


図3 室津漁協の漁業種類別経営対数

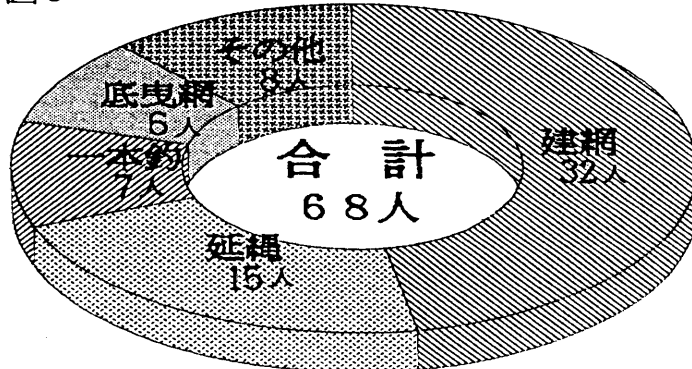


図4 シーパラダイス室津の運営状況

基本料金 5人一組で5万円		
一組につき2名で対応		
・ 船を出す人	25,000 円	( 50 %)
・ 同船して手伝う人	15,000 円	( 30 %)
・ シーパラの運営費	7,500 円	( 15 %)
・ 組合の手数料	2,500 円	( 5 %)
合 計	50,000 円	(100 %)

図5 作成・配布したチラシ

シーパラダイス室津

**1日体験漁業してみませんか。**

観光漁業内容

Aコース 牡蠣漁 (タイ、イカ、タコ、スズキ、カレイ、メダカ、その他)

Bコース M-貝類 (アサリ、カレイ、マイナガ、アサ、アヒ、メダカ、その他)

Cコース 海上漁 (ササギ、セトガイ、ナマコ、ウニ、ツカイ、その他)

Dコース 取引漁 (タイ、スズキ、カレイ、ハチ、ガワフ、インブイ、その他)

Eコース 獲り取り漁 (タイ、イカ、メダカ、スズキ、ハチ、その他)

■ 収穫後取れた魚で、産料理を味わっていただけます。

■ “ ” を、もってかえれます。

その他、各種イベントに応じて対応致します。

**3月1日いよいよ、オープン**

お問い合わせシーパラダイス室津

住所 山口県熊毛郡上関町大字室津  
 昼間 ☎0820-62-1757  
 夜間 ☎0820-62-0569  
 FAX0820-62-1205

シーパラダイス室津

山口県上関町室津/歴史とロマンの町が熱い

周防護・恐潮の海の恵をあなたに

シーパラダイスの体験漁業を、  
あなたに、生のままおとどけます。

体験漁業内容

四季折々の海洋レジャーを、あなたに。

お問い合わせ・ご予約は  
 【電話で気軽に】シーパラダイス室津  
 ☎0820-62-1757  
 ☎0820-62-0569  
 FAX0820-62-1205

図6 月別利用人数

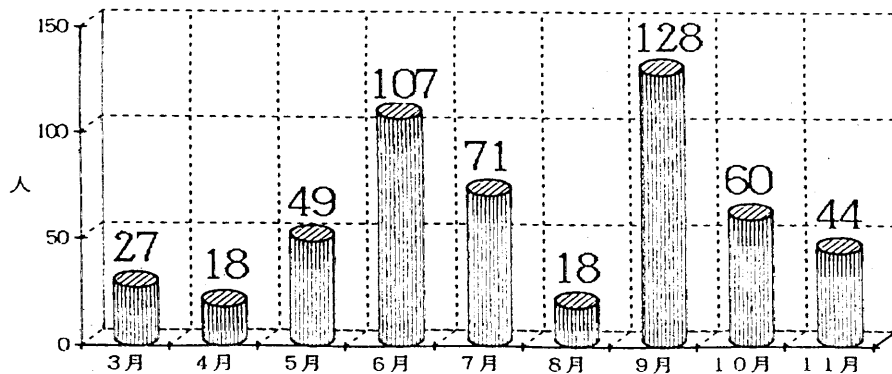


写真1 網を揚げて喜ぶお客さん



写真2 自慢の浜料理(セトガイ飯)



写真3 100人を超えるお客さん(地引き網)

